OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

| | |
|---|---|
| Title | 大阪大学低温センターだより No.108 裏表紙 |
| Author(s) | |
| Citation | 大阪大学低温センターだより. 1999, 108 |
| Version Type | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/21506 |
| rights | |
| Note | |

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

# 編集後記

最近、各種の大型研究資金が導入され、超伝導マグネット、NMR、SQUIDなど液体ヘリウムや液体窒素を大量に消費する機器が、数多く新たに設置されています。これらの機器は、高性能で使いやすく、たとえトラブルがあってもメーカーのサービスを呼べばOKという、家庭電化製品なみの使い方が可能になってきています。もちろん、実験を便利に効率的に行えること自体は大変な恩恵ですが、ともすれば寒剤も「電気・ガス・水道・寒剤」というふうに安定供給されるのが当たり前の感覚になりがちです。

低温技術が専門研究者の手を離れ、だれもが利用できる実験手段として普及すれば、基礎知識・体験としての低温物理・技術の教育はいっそう重要になってきます。本号では、新しい試みとして、シリーズ「低温の学生実験」をスタートしました。現在では、実験の考案者すら判らないにも関わらず、担当教官の先生の熱意とご努力により、さらなる創意工夫が加えられつつ低温実験が継承されている様子を知ることができ、伝統の重みを感じます。

今後も、「低温センターだより」では、阪大オリジナルの研究を紹介するだけでなく、低温に関する様々な話題を取り上げていきたいと思います。低温センターの活動にたいする皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

（松本卓也）

大阪大学低温センターだより　第108号

平成11年10月　発行

編集責任者　邑　瀬　和　生

発　行　者　大阪大学低温センター

吹田分室　大阪府吹田市山田丘2番1号

電話（06）6879－7985

豊中分室　大阪府豊中市待兼山町1番1号

電話（06）6850－6691

印　刷　所　阪東印刷紙器工業所

大阪市福島区玉川3丁目6番4号

電話（06）6443－0936（代表）

# 目　　次

No. 108


## 研究ノート

量子閉じ込め効果を考慮したポーラスシリコンの自己組織的構造形成
…… 理学研究科　吉田　寛
山中　千博
池谷　元伺 …… 1

強磁場と極低温
…… CREST，極限科学研究センター　鳴海　康雄 …… 9

## シリーズ

低温の学生実験
…… 低温センター　竹内　徹也 …… 13

## 訃報

岸田敬三　先生　ご逝去
…… 工学研究科　中野　元博 …… 17

**保安組織** …… 19

**お知らせ** …… 20


表紙図説明：パルス強磁場用希釈冷凍機の先端部、螺旋状に見えるのは細管による熱交換機。先端の取り外された部分はF.R.P.製の混合機でこの部分のみマグネット中に挿入される。断熱層を取り付けた時の先端部の外径は15$\phi$。